

神奈川県 聴覚障害者福祉センターだより

2012 年(平成24 年)12 月・2013 年(平成25 年)1 月号

第5 回聴障センターまつり開催報告

去る10月28日(日)に第5回聴障センターまつりが、開催されました。

今回は、毎年来場者から、会場が狭いなどのご意見やご要望があり、これに応えるため、会場を当センターと真向いにある藤沢市薬事センターの2会場で実施しました。また、特別講演の時に混雑で会場に入れないう方々のため、玄関ロビーにあるテレビでも放映し、座って見ていただけるように工夫しました。さらに、スマートフォン等を利用して、会場のスクリーンと同じ要約筆記の字幕を見ることが可能な、無線LANでの文字情報配信試験も実施しました。



当日は、あいにく小雨模様の天候でしたが、416名の方々にご来場いただきました。センターまつりに足を運んでくださった来場者の皆様に、お礼申し上げます。

今年は、横浜市内でろう児対象の国語専門学習塾「早瀬道場」を運営されている早瀬憲太郎氏による特別講演「魅力ある手話の世界」を行いました。会場は多くの参加者で埋まり、立見席が出るほどの大盛況でした。講演終了後も、参加者との意見交換や記念撮影があり、人気の高さが伺われました。

この他に、聴覚障害の様々な体験をしていただく、ミニ手話教室、要約筆記体験、盲ろう者とのコミュニケーション体験コーナーやアニメ・落語の字幕上映、手話コーラス・手話ダンスなど楽しみながら聴覚障害者への理解を深めていただくコーナーのほか、焼きそば、餅つき、炊き込みご飯などの各種模擬店を実施しました。

センターまつりも5回目の開催となり、少しずつではありますが、このまつりを通じて地域の方々と聴覚障害者の交流が着実に広がっていると感じています。来場者の方々から、「とても素晴らしかった。また来たい。」「いろいろな体験ができて、とてもよかった。」「手話ダンスなど、参加型が沢山あって楽しかった。」などの感想が寄せられました。

一方で、「会場が2ヶ所あって少々迷った。」「講演会場の座席がもっとあれば良かった。」「人の流れに工夫がほしいと思った。」などの意見や要望もありました。

皆様からいただいた声を今後の企画運営に役立てていき、一人でも多くの方々に楽しんでいただけるセンターまつりを目指して努力していきたいと思っていますので、皆様のお力添えをいただけるよう、よろしくお願いします。

最後に、このセンターまつり開催に当たり、ご協力いただいた関係団体などの皆様に対しまして、厚く感謝申し上げます。まつりの様子を写真でお届けします。

写真で振り返るセンターまつり



大盛況だった早瀬憲太郎氏の特別講演



観客と一緒に楽しんだ手話コーラス



ミニ手話教室



パソコン要約筆記体験



盲ろう者との
コミュニケーション体験



聴覚障害者の絵画展



聴覚障害者の作品展



お茶席



早瀬氏と当センター所長



模擬店での餅つき体験

第5回センターまつりのバザー用品を提供いただいた方へ

今年もたくさんの用品を提供いただき、誠にありがとうございました。

お陰様で、売上は約4万円となりました。本来なら一人ひとりにお礼申し上げるべきところ、この紙面をお借りしてお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。また来年もどうぞよろしくお願いいたします。

ご寄附のお礼

センターまつりにご来場いただいた皆さまより、寄附金を合計4,166円頂きました。この紙面をお借りして、心よりお礼申し上げます。

わたしたちと放射線

～原発事故がもたらしたものとは～

日時 平成 25 年 2 月 2 日 (土)

午後 1 時半～ 3 時半

場所 神奈川県聴覚障害者福祉センター

講師 新井 孝昭 氏 (筑波技術大学准教授)

参加 無料・自由 (申込不要)

手話通訳・PC 要約筆記・磁気テープあり

3.11、あの日、福島で未曾有の事故が起こった。

その事故はいまなお、続いている。

この事故は、ここ神奈川県にどのような

影響をもたらしているか？

シーベルトとは？ベクレルとは？

放射能と放射線の違いは？

いまいちど、みなさんで一緒に、

放射線について学んでみませんか。

【お問い合わせ】 神奈川県聴覚障害者福祉センター 電話 0466-27-1911 FAX 27-1225

市町村聴覚障害者ピアカウンセラー研修会のお知らせ

対象者：市町村職員、地域障害者支援センター職員等で市町村聴覚障害ピアカウンセラー、障害福祉相談員等として市町村で聴覚障害者の相談を担っている者

日時：平成 25 年 1 月 26 日 (土) 13 時 00 分～16 時 00 分

内容：13：00～15：00「聴覚障害者と精神医療」

15：00～16：00「事例検討」

講師 片倉 和彦 氏 (社会福祉法人双葉会診療所院長)

会場：神奈川県聴覚障害者福祉センター 大講習室

申込方法：各市町村障害福祉担当課を通じてお申込ください (定員 30 人)

申込締切：平成 25 年 1 月 22 日 (火)

申込先：神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設事業課：大谷 (FAX：0466-27-1225)

第 3 回 神奈川県手話通訳者新人研修会のお知らせ

日時：平成 25 年 1 月 20 日 (日) 10 時 00 分～13 時 00 分

内容：「報告書の書き方」

会場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

対象者：平成 23 年度神奈川県認定手話通訳者

その他：対象者には個別に通知します。

《 手話通訳・要約筆記者派遣状況 》

手話通訳

(人数)

	24 年度	23 年度
8 月	26	45
9 月	48	54
10 月	44	70
累計/4月から	333	381

※数値には、行政紹介を含む。

要約筆記

(人数)

	24 年度	23 年度
8 月	4	30
9 月	32	51
10 月	60	56
累計/4月から	303	287

※数値には、行政紹介を含む。

本部事業課から

【自主事業・手話通訳、要約筆記、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度
8 月	142	116	59	44	6	1	204	163
9 月	185	84	50	27	40	29	237	216
10 月	277	171	112	76	43	22	252	247
累計/4月から	1286	840	433	317	229	174	1627	1566

子育てサロン デフ・サン

「デフ・サン」 デフ=ろう者。サン=太陽

太陽のように明るく交流を広げたいという意味が込められています。

親同士友達の輪を広げ、安心しておしゃべりしたり、子どもとのんびり遊んだり、時にはよその子どもたちを通して、わが子にやさしい目を向けることなど、成長していく中で豊かな心を育てていきましょう。

ふれあいタイム ～親の立場から～

「家庭での躰、社会性を育てるには・・・」

～先輩ママからご自身の体験を

お話しいたきます～

日 時：平成25年1月12日（土）10時00分～12時00分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター プレイルーム

対 象：未就学児または小学低学年の子どもと保護者（いずれか聴覚障害あり）

定 員：10組

申込方法：以下の項目を記入し、FAX、メールまたは当センター受付まで申し込んでください。

①氏名（親と子ども） ②子どもの生年月日

③居住地（市町村） ④連絡先

※ 要約筆記希望の方はお申し出ください。

申 込 先：神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設事業課：大谷

問い合わせ先 FAX：0466-27-1225 Email：soudan@kanagawa-wad.jp

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
12						1	1		1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
30	31												

※ 12月1日（土）は試験実施のため、受験者以外の方は、入館できません。

発 行 神奈川県聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2
 ☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225
 ホームページ <http://www.kanagawa-wad.jp> メールアドレス office@kanagawa-wad.jp